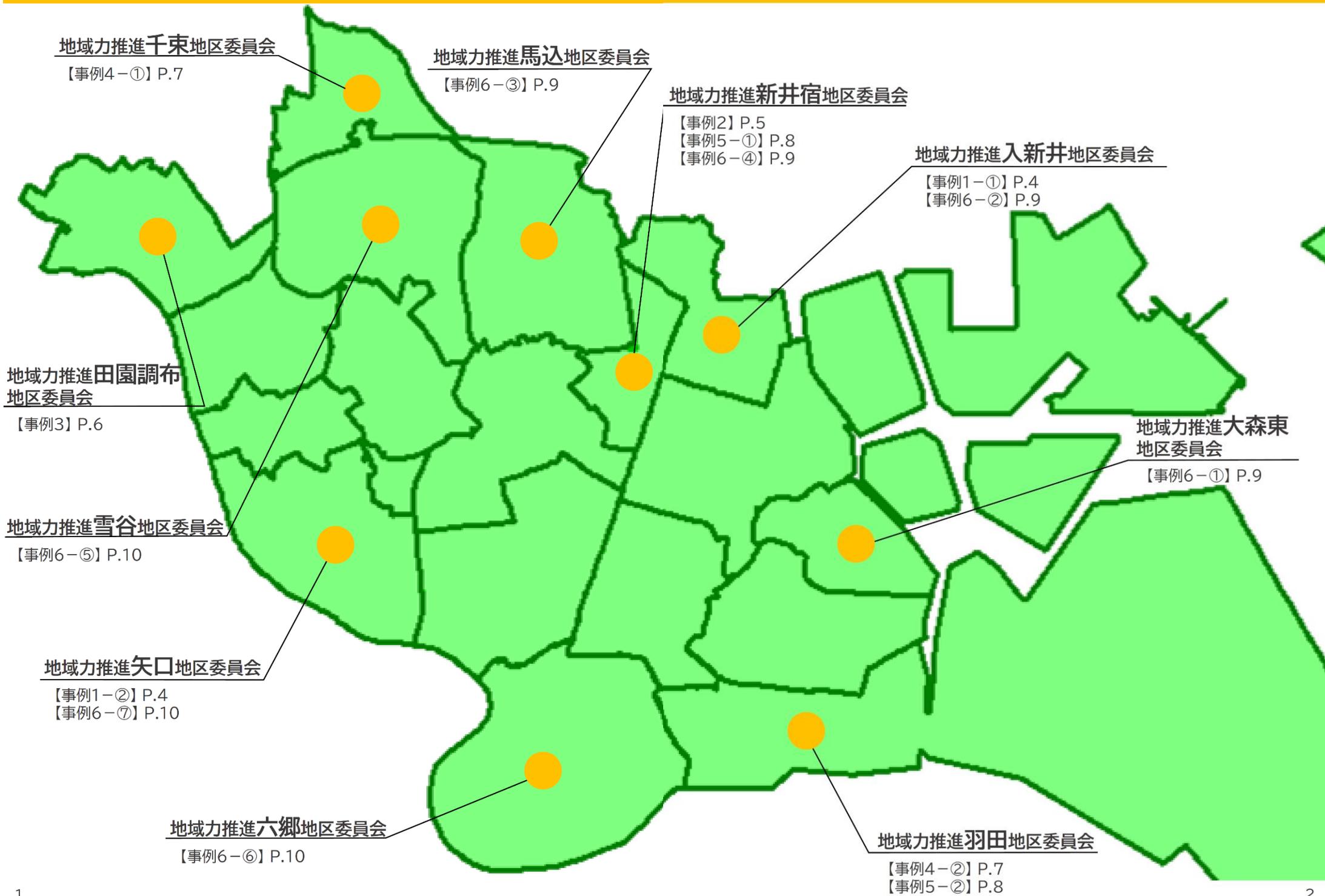


掲載事業一覧



事例集の概要

本事例集は、令和5年度に各地域力推進地区委員会で取り組んでいる事例の一部を掲載しています。

事例紹介ページでは各地区の工夫や特色が感じられるよう、委員会の紹介や構成団体などを併せて掲載しています。また、地域課題を解決するため、分科会を設置する委員会の事例や、関係機関や地域との連携を強めるため、様々な委員会構成員の追加事例等も掲載しました。

本事例集を活用し、今後の地域力推進地区委員会の活動・検討の一助となれば幸いです。

地区委員会概要

地域力推進地区委員会とは、区内18特別出張所を単位として、各地区の自治会連合会を中心とする区民活動団体等と区等の行政機関が連携・協働し、地域の実情に合わせて、自主的に課題解決に取り組み、地域の特色を活かした社会を創造するために活動している組織です。

地区委員会の定例会は月1回程度開催しています。また、必要に応じて分科会を設置し、具体的にテーマを設けて専門的な討議・研究を行っています。

委員につきましては、18地区で異なりますが、主に「自治会・町会」「青少年対策地区委員会」「民生委員児童委員協議会」「小・中学校PTA」「商店街」「NPO法人」などの区民活動団体等のほか、関係行政機関職員及び区職員で構成されています。

自治会・町会の活動支援

実施団体	事例1-① 地域力推進入新井地区委員会 【事務局】入新井特別出張所 (☎ 03-3761-5303)			
構成団体	自治会・町会	民生委員・児童委員協議会	社会福祉協議会	地域包括支援センター
	青少年対策地区委員会	小・中学校	PTA	保護司
	区関係部署	警察署	消防署	その他団体
委員会紹介	地域の課題を解決し、地域の特色を活かした社会を創造していくことを目的に、毎月1回全体会を開催するとともに、「歴史に関する分科会」及び「盆踊り大会分科会」の2つの分科会を設置し、入新井地区の活性化に向け地域主体で取り組んでいます。			

取組内容	◆地域課題解決に資するミニ講話の導入
	◆町会活動の「担い手育成勉強会」の開催
効果	◆コミュニティ・スクール推進校(大森第二中学校)と連携した取組として、歴史分科会委員が地域の歴史授業を実施
	地域の多様な団体が協働・協議し、自分事として課題解決に取り組む意識醸成や考え方のきっかけづくりとなっています。



「担い手育成勉強会」の様子

実施団体	事例1-② 地域力推進矢口地区委員会 【事務局】矢口特別出張所 (☎ 03-3759-4686)			
構成団体	自治会・町会	民生委員・児童委員協議会	社会福祉協議会	地域包括支援センター
	青少年対策地区委員会	小・中学校	PTA	保護司
	区関係部署	警察署	消防署	その他団体
委員会紹介	令和3年度より、地域関係団体等によるミニレクチャーや活動紹介を実施しています。また、ディスカッションの時間を設け、自治会活動における課題等を共有しており、高齢者見守り検討分科会では、フレイル予防のイベントや課題検討を行っています。			

取組内容	委員会では自治会運営の課題検討を進めてきましたが、さらに活動のヒントを得るために講演会を実施しました。
	講演内容「加入率の改善・デジタル化」は委員アンケートにて決定しました。
効果	持続可能な地域運営(コミュニティ形成)の方法や先進的なICT活用事例を学ぶことができました。



講演会受講の様子

事例1

事例2

事例3

事例4

事例5

事例6

事例2

福祉と文化と医療のまちのスペシャルデーにおける パネルディスカッションの実施

事例1

実施
団体

地域力推進新井宿地区委員会

【事務局】新井宿特別出張所 (☎ 03-3776-5391)

構成
団体

自治会・町会

民生委員・児童委員協議会

社会福祉協議会

地域包括支援センター

青少年対策地区委員会

小・中学校

PTA

保護司

スポーツ推進員

民間企業

区関係部署

警察署

消防署

その他団体

NPO法人、医療機関、シニアクラブ など

委員会
紹介

令和4年度、地域活動団体や行政機関との情報交換の場にとどまらず、地域の課題解決に向けた議論を行う新たな「協議体」へと再構築を図りました。

事例2

取組
内容

新井宿地区では「福祉と文化と医療のまち新井宿宣言」で描いた地域の実現に向けて、各団体・支援機関などが連携しながら、令和5年11月3日に「新井宿地区 福祉と文化と医療のまちのスペシャルデー」を実施しました。

第3回を迎えた令和5年度は、「大田の福祉って、なんだろう」をテーマにパネルディスカッションを行い、その企画に当地区委員会の下に設置された健康・福祉分科会が携わりました。

【基調講演】大田区福祉部長

【パネルディスカッション】

(司会)日本女子大・黒岩准教授

(パネリスト)新井宿自治会連合会長、大森第三中学校長、大田区福祉部長、大田区社会福祉協議会事務局長

事例3

事例4

効果

◆当初設定していた座席数(100席)を超える120名の参加者があり、多くの方に新井宿地区が福祉・文化・医療のまちであることを意識づけることができました。

◆パネリストに中学生を加えたことにより、固い雰囲気になることなく幅広い世代に福祉について考えてもらうことができました。

事例5

取組
の様子



基調講演の様子



パネルディスカッションの様子

事例6

事例3

地域課題解決力向上のためのグループ討論会と講演会

実施団体	地域力推進田園調布地区委員会 【事務局】田園調布特別出張所（☎ 03-3721-4261）
構成団体	自治会・町会 民生委員・児童委員協議会 社会福祉協議会 地域包括支援センター 青少年対策地区委員会 小・中学校 PTA 保護司 スポーツ推進員 民間企業 区関係部署 警察署 消防署 その他団体 田園調布虹クラブ、調布大塚倶楽部 など
委員会紹介	大田区内の地域住民を組織して「防災」や「環境整備」、「福祉活動」等に取り組んでいます。月に一度行われる会議を通して、各団体のイベントや行事の開催について情報共有を行っています。また、関係機関への質疑応答を通し、各団体の課題解決へとつなげています。

取組内容

地域課題解決力の向上を図るために地域における各主体が共通認識を持ち、同じ方向を向いて課題解決に取り組むためのグループ討論会と講演会を行いました。

テーマは、事前に自治会長・町会長会議で選定し、地域で関心の高い「防災・まちづくり」となりました。ファシリテーターに中央大学研究開発機構教授の秋山先生をお迎えし、グループ討論会に参加・ご講評をいただきました。

地域団体のメンバーにランダムな6～8人のグループに分かれていただき、普段課題に感じていることや、解決のためにどのような対応ができるかを1時間程度話し合ってもらい、最後に講師の秋山先生からご講評をいただきました。

また、日を改めて、秋山先生から討論会での意見をふまえた講演を実施いただきました。

効果

田園調布地区では、令和元年の台風19号で浸水被害にあった経験などから防災に関する意見が多く集まりました。当時の様子を自治会・町会、学校PTAなど地域団体同士で話し合うことでそれぞれにどのような課題があり、どのように解決していくかについて共通の認識を持つことができました。

また、現在の防災への備えに関する情報を共有する場になりました。

取組の様子



グループ討議の様子



講演会の様子

事例1

事例2

事例3

事例4

事例5

事例6

担い手の確保

事例1

実施団体	事例4-① 地域力推進千束地区委員会 【事務局】千束特別出張所 (☎ 03-3726-4441)					
構成団体	自治会・町会	民生委員・児童委員協議会	社会福祉協議会	地域包括支援センター		
	青少年対策地区委員会	小・中学校	PTA	保護司	スポーツ推進員	民間企業
	区関係部署	警察署	消防署	その他団体	千束シニア会 など	
委員会紹介	千束地区各自治会会員を中心とした委員構成で、5月、8月、1月を除き、委員会を毎月開催し、構成団体からの情報共有を図っています。 令和5年度は本事例を含めて2回の勉強会を実施しました。					

事例2

取組内容

新たな仲間と出会うためのポイントを学び、情報収集手段の世代間ギャップがあることや地域活動に参加しにくい理由を把握することも大事だと知ることができました。
後半のグループワークでは「興味を持つ」「愛着がわく」「主体になる」ための取り組みの検討、発表を行いました。



グループワークの様子

事例3

効果

自治会活動に参加している若い世代の会員が、自治会の主体となった体験談などを聞くことができ、各自治会単会内では発見できない新たな気づきの場となりました。

事例4

実施団体	事例4-② 地域力推進羽田地区委員会 【事務局】羽田特別出張所 (☎ 03-3742-1411)					
構成団体	自治会・町会	民生委員・児童委員協議会	社会福祉協議会	地域包括支援センター		
	青少年対策地区委員会	小・中学校	PTA	保護司	スポーツ推進員	民間企業
	区関係部署	警察署	消防署	その他団体	商店街 など	
委員会紹介	地域力推進羽田地区委員会では、地域が一体となって実施する「ふれあいまつり羽田・萩中」や、羽田地域の歴史や魅力を語り継ぐ「地域を語る会」の開催など、地域の特色を活かした活動に取り組んでいます。					

事例5

取組内容

新たな地域活動の担い手の発掘をテーマとした講演会を開催しました。



講演会の様子

効果

- ◆次世代育成
- ◆地域活動のやりがい創出

事例6

分科会の設置

委員会

事例5-① 地域力推進新井宿地区委員会

【事務局】新井宿特別出張所 (☎ 03-3776-5391)

内容

4つの分科会を設置

- ◆R4から開始→「防犯・防災」、「教育・子育て」、「健康・福祉」
- ◆R5から開始→「地域の魅力創出・発信」

設置理由

【期待する効果】

- ◆各分野に関連の深い委員によって議論を深めるため、よりの確な課題解決方法を見出すことが期待できます。
- ◆分科会の議論分野と、自治会連合会が主催(共催)するイベントの実施目的が合致する場合には、その目的に沿った適切な意見、協力が期待できます。

取組の様子

地域力推進新井宿地区委員会

- 防犯・防災分科会
- 教育・子育て分科会
- 健康・福祉分科会
- 地域の魅力創出・発信分科会

組織図



防犯・防災分科会の様子

委員会

事例5-② 地域力推進羽田地区委員会

【事務局】羽田特別出張所 (☎ 03-3742-1411)

内容

2つの分科会を設置

- ◆地域課題解決分科会(地域の課題を解決するための情報共有・議論)
- ◆魅力創造発信分科会(地域の魅力発見、情報発信)

設置理由

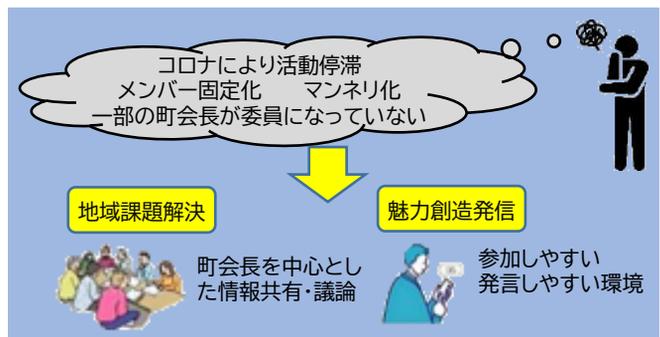
地域力推進羽田地区委員会では、6の分科会が活動していましたが、より効率的かつ効果的に活動することを目的として、分科会を2本柱に整理・統合しました。
あわせて、SNSを活用した意見募集や情報発信などを開始し、持続可能な地域活動に向けた取組を進めています。

取組の様子

地域力推進羽田地区委員会

- 地域課題解決分科会
- 魅力創造発信分科会

組織図



分科会再編のイメージ

事例1

事例2

事例3

事例4

事例5

事例6

地区委員会構成員の追加

事例1

委員会	事例6-① 地域力推進大森東地区委員会
事務局	大森東特別出張所（☎ 03-3741-8801）
背景	<p>【追加委員名】 大田区スポーツ推進委員・大森東地域シニア会会長</p> <p>【団体・企業を選定した理由】 活動状況の報告・共有などを通じて、地域との連携を深めるため選定しました。</p>

事例2

委員会	事例6-② 地域力推進入新井地区委員会
事務局	入新井特別出張所（☎ 03-3761-5303）
背景	<p>【追加委員名】 JOBOTA、SAPOTA、フラットおおた等</p> <p>【団体・企業を選定した理由】 地域共生社会推進に向けた「重層的支援体制整備事業」が令和5年度から本格実施となり、地域福祉に関する関係機関との連携強化が求められます。 こうした中、平時の顔の見える関係を構築し、支え合いの地域づくりを進めるため、入新井地区の当該関係機関を追加しました。</p>

事例3

事例4

委員会	事例6-③ 地域力推進馬込地区委員会
事務局	馬込特別出張所（☎ 03-3774-3301）
背景	<p>【追加委員名】 シニアクラブ(1団体)</p> <p>【団体・企業を選定した理由】 地域の取組等を幅広い層、多様な活動団体に共有し、地域活動の理解・浸透にとどまらず、地域課題の解決、新たな担い手確保につなげるため選定しました。</p>

事例5

事例6

委員会	事例6-④ 地域力推進新井宿地区委員会
事務局	新井宿特別出張所（☎ 03-3776-5391）
背景	<p>【追加委員名】 大田区保護司会第二分区</p> <p>【団体・企業を選定した理由】 更生保護等の活動を通じて地域の実情に精通した保護司が加わることによって、地域課題解決に向けてさらに的確に対応できるため選定しました。</p>

委員会 **事例6-⑤ 地域力推進雪谷地区委員会****事務局** 雪谷特別出張所 (☎ 03-3729-5117)

背景

【追加委員名】
大田区スポーツ推進委員協議会会長

【団体・企業を選定した理由】
身近なスポーツへの関わり方等を発信いただき、地域交流の促進、居場所づくりなど活力ある地域づくりを目指すため選定しました。

委員会 **事例6-⑥ 地域力推進六郷地区委員会****事務局** 六郷特別出張所 (☎ 03-3732-4885)

背景

【追加委員名】
トヨタモビリティ東京株式会社 蒲田仲六郷店

【団体・企業を選定した理由】
地域の課題解決のためにどのようなことが出来るか勉強し、地元の企業として協力したいという申し出があり、令和6年2月の六郷地区自治会連合会定例会での承認により、加入が決定しました。

事務局 **事例6-⑦ 地域力推進矢口地区委員会****事務局** 矢口特別出張所 (☎ 03-3759-4686)

背景

【追加委員名】
スポーツ推進委員

【団体・企業を選定した理由】
モルックやボッチャ等のスポーツを委員に普及し、イベント開催を通じて地域のスポーツ振興を図るため選定しました。

大田区地域力推進地区委員会好事例集

令和6年3月発行

発行 大田区 地域力推進部 地域力推進課

大田区蒲田五丁目13番14号

電話 5744-1222(直通)